



交時と 差展

一
憧
憬
を
抱
く

2026

10月3日 土 ~
10月25日 日



website

問い合わせ

TEL 0586-62-9711

Artist

伊藤 智代美
内田 恭子
大塚 将司
押味 忠志
鈴木 瑞祥
水谷 一子
北村 尚子

Ito Chiyomi
Uchida Kyoko
Otsuka Masashi
Oshimi Tadashi
Suzuki Zuisho
Mizutani Hajimeko
Kitamura Naoko





【同時開催】
Live Painting Gallery 2026
造形作家北村尚子によるライブペインティング作品の展示です。

10月3日(土)～25日(日) (最終日は16:00まで)

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日 10/5 (月)、10/13 (火)、10/19 (月)
会 場 **一宮市尾西歴史民俗資料館 本館ギャラリー**
入場料 **無料**

「うまい!」
キャンバス地にアクリル・オイルクレヨン
1.4m×5m
今年のモチーフは干支の「午(馬)」です。
馬は神話の時代から旅路を共にする存在ではないでしょうか?
人が集まり街ができ道がつくられる…そんな旅の出会いをイメージして明るい色で描きました。

北村 尚子 (Kitamura Naoko)

物語に因んだ平面、立体作品を制作しています。
近年はライブペインティングにも力を入れています。

名古屋市在住 造形作家
1994年よりハートフィールドギャラリー(名古屋市)を拠点に個展・グループ展で作品発表。
2022 美濃路みちおこしプロジェクト 木曽川アートトライアングル参加
2024 新緑のおもてなし「おぞうさまがやってきた」展(一宮市尾西歴史民俗資料館・旧林家住宅)

内田 恭子
(Uchida Kyoko)

左奥『入口』
中央奥『バイバイ』
中央前『空想中』
右『昼下がリ』

素材/陶

撮影:山口 幸一

「時とアートの交差展―憧憬を抱く―」は国
登録文化財である旧林家住宅と旧林氏庭園を
舞台に、歴史と現代アートが交差する展覧会
です。憧憬とは遠く高い理想や目標に心を寄せ、
その実現に願いを込める心情を意味します。
生成AIが進化し、社会が大きく変化する現
代において、人が抱く夢や憧れの価値を見つ
め直し、過去から未来へと続く時間の流れの
中でその意味を問いかけます。伝統と歴史に
包まれた空間の中で、多彩な作品が織りなす
対話を通じて、それぞれの「憧憬」に出会う
ひと時をお楽しみください。

時とアートの交差展

2026

10月3日 土 ～
10月25日 日

Artist

伊藤 智代美
内田 恭子
大塚 将司
押味 忠志
鈴木 瑞祥
水谷 一子
北村 尚子

Ito Chiyomi
Uchida Kyoko
Otsuka Masashi
Oshimi Tadashi
Suzuki Zuisho
Mizutani Hajimeko
Kitamura Naoko



